

2022 年度 東京都立大学

Global Discussion Camp (GDC)プログラム募集要項

I Global Discussion Camp 2022 について

1 Global Discussion Camp (GDC) とは

GDC は本学と交流重点校※との間で 2019 年に開始された国際教育プログラムです。交流重点校から本学に学生等を招聘し、本学学生とともにあらかじめ設定されたテーマごと発表・討論等を行います。

※ **交流重点校**とは、国際連携において特に重要な相手先として今後重点的に交流の深化を図る大学等を指す。2022 年 4 月時点では、トムスク国立大学（ロシア）、レスター大学（イギリス）、ソウル市立大学校（韓国）、マラヤ大学（マレーシア）の 4 校。

本プログラムの目的は以下のとおりです。

東京をはじめとした世界におけるグローバルな都市が共有する人類の課題や、それに対する人々の国境を越えた協働の可能性に焦点を当てた講義・フィールドワーク・グループワークを通じて、東京都立大学と交流重点校の学生が国際共修し、グローバル社会で活動するための英語でのプレゼンテーション力、ディスカッション力、コミュニケーション能力を養う。

2022 年度のテーマは、「**ポスト東京 2020 オリンピック・パラリンピック (Lessons learned from the Tokyo 2020 Olympic and Paralympic Games)**」です。2021 年に開催された東京オリンピック・パラリンピック（2020 年東京大会）は、成熟した巨大都市で開催された 2 度目の大会であること、開催前から様々な論争があったこと、新型コロナウイルスの影響を受けて無観客に近い形で開催されたこと、そしてもちろんスポーツの大きな感動をもたらしてくれたこと等、重要な経験を私たちに提供してくれました。2022 年の GDC では、開催から 1 年経った 2020 年東京大会の成果を振り返り、オリンピック・パラリンピックのこれからを考えます。

8 月上旬に 2 日間に渡って行われるオリエンテーションはオンラインで実施し、参加学生の顔合わせやサブテーマごとにグループに分かれてのディスカッションを開始します。8 月中旬の 5 日間の本プログラムは東京で実施し、本学教員による講義（動画の事前配信を含む）や国際チームでフィールドスタディ、グループワークを行い、課題解決に向けた理解や議論を深め、最終日にグループごとにプレゼンテーションを行います。本学学生向けには、英語でのプレゼンテーション力、ディスカッション力、コミュニケーション能力向上のための事前・事後研修も行われます。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により全てオンラインに切り替える場合があります。

2 概要

東京都立大学では、以下(1)～(4)より構成される「GDC プログラム」に参加する学生を募集します。（特別な事情のある場合を除き、参加学生は全員(1)～(4)の全てに参加できることを前提とします。）プログラム修了者にはプログラム修了証を交付します。

(1) 事前研修（都立大生向け）、事前課題への取り組み

(2) GDC オリエンテーション（オンライン）

(3) GDC コアプログラム（東京）

レクチャー、フィールドスタディ、ディスカッション及びプレゼンテーション（プレゼンテーションの準備として実施されるグループワークへの参加を含む。）

(4) 事後研修（都立大生向け）

※事前・事後研修は、効果測定のための語学テストの受験（都内試験会場）を含みます。

3 スケジュール（予定）

プログラム	日程	内容等
学生募集	4月11日～5月16日	・募集要項の周知、応募書類受付
学生選考・決定	5月下旬	・参加学生の決定
事前研修	6月4日～7月下旬	・語学テストの受験（6月4日） ・GDCセミナー（事前研修）を週1日程度実施。 ・グループワークや課題を通じて、英語でのプレゼンテーション力、ディスカッション力、コミュニケーション能力を高めながら GDC 参加のための準備を行います。
事前課題	7月中	・講義動画を事前に視聴し、プログラムのテーマについて予習をします。
全体オリエンテーション	8月4日6～7限	・テーマの導入 ・自己紹介、交流 ・グループの決定
グループワーク	全体オリエンテーション以降 グループごとに適宜実施	・各グループで事前課題等について意見交換、ワーク、プレゼンテーション準備
GDC コアプログラム	8月15日～19日	・15日～17日：議論、フィールドワーク等 ・18日：プレゼンテーション準備 ・19日：プレゼンテーションの実施
事後研修	9月●日	・語学テストの受験（9月●日）※ ・事後アンケートへの回答 ※テスト日程が確定次第、参加学生に通知

GDC の実施日程は変更になる可能性があります。また、事前・事後研修は原則、火曜5、6限に実施予定です。

4 GDC 開催場所・方法

オリエンテーション：Zoom 等によるオンライン開催

事前・事後研修、コアプログラム：東京都立大学 南大沢キャンパス及び見学先（都内を予定）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、オリエンテーション以外もオンラインに切り替える場合があります。

5 GDC プログラム参加費用

無料（移動及び通信等にかかる費用は個人の負担とする。）

6 グループワークについて

全体オリエンテーションにて決定したグループごとに分かれ、プログラム期間中の自由時間等に19日（最終日）のグループプレゼンテーションの準備としてグループワークを行っていただきます。グループワークの実施内容、回数及び時間等は、グループごとに教員の指導のもと決定します。

II 応募について

1 募集定員

8名（※重点校4校から4名ずつ計16名が参加し、合計24名を4グループに分ける予定です。）

2 応募資格

- ・ 本学学部の正規課程に在学する2年次～4年次生（学部・学科は問いません）であること。
- ・ ディスカッションが行える程度の英語力（IELTS5.5（TOEFL iBT72、実用英語技能検定準1級）程度）を有することが望ましい。
※IELTS、TOEFL iBT、及び実用英語技能検定のスコアを有していない場合でも、応募は可能です。上記の試験以外のスコアを持っている場合は、そのスコアを応募フォームに入力し、証明書をメールにて提出してください。
- ・ 「I 2 概要」に記載の全プログラムに参加可能であること
※夏季集中講座の日程によって、現時点では参加可否が分からない場合でも、応募は可能です。

3 応募受付期間

2022年4月11日（月）～5月16日（月）12:30

4 応募書類

(1)及び(2)の両方の提出をもって応募完了とします。

(1) 応募フォーム

以下のURL若しくはQRコードからアクセスして応募フォームを提出してください。

<応募フォームURL>

<https://forms.office.com/r/zyrW2kbLMf>

<QRコード>



<記入時の補足>

- ・ Q7：応募資格を満たすことを証明する英語のスコアを記入してください。IELTSのスコアを持っていない場合は、TOEFL、実用英語技能検定やその他の試験の証明書でも可とします。保有する英語スコアがない場合は、「0」と入力してください。証明書の提出方法は(2)のとおりとします。
- ・ Q9～11：応募フォームに記載されている4つのサブテーマのうち、関心の高い順に3つ選択してください。
- ・ Q12：本プログラムへの志望理由を英語で400-600 words程度で記入してください。記入にあたっては、本プログラムのグループ活動の中でどのような貢献ができるか、サブテーマに沿ってどのような議論を行いたいかを必ず含めてください。

(2) 英語スコア

本募集要項下部に記載の「問い合わせ先メールアドレス」宛に、応募フォームに記載したスコアの証明書のデータを添付してメールを送信してください。

※ 応募フォームに記入した、大学メールアドレスから送信するようにしてください。応募時に使用するメールアドレスは、選考結果や採択された場合、その後も重要なお知らせや問い合わせの際に使用します。必ず受信確認ができるように転送設定等をしてください。

- ※ メールタイトルは本プログラムへの応募であることがわかるよう「GDC 応募書類の送付」としてください。
- ※ 英語スコアを保有しておらず、(1)の応募フォームで「0」と入力した場合でも、スコアなしの旨、メールをするようにしてください。
- ※夏季集中講座の日程によって、現時点では参加可否が分からない場合には、英語スコア提出の際のメールに、「夏季集中講座の日程によって参加できない可能性がある」旨、及び対象講座名を必ず記載するようにしてください。また、夏季集中講座の日程が分かり次第、すぐに日程と併せて参加可否をメールにて国際課に連絡するようにしてください。

5 選考

申請書類に基づき、応募学生に対して学内選考を行います。

6 参加学生の発表

応募者全員に 2022 年 5 月 31 日 (火) にメールにて連絡をします。

【問い合わせ先】

東京都立大学 国際課国際連携係 荻原・三浦

電話：042-677-4958

メールアドレス：k-kokusairenkei●jmj.tmu.ac.jp

※ ●を@に変換してください。